

令和8年度定例教育委員会 5月

日時：令和8年5月25日 10:00～11:00

場所：3階 大会議室

出席者：教育長、菅野委員、酒主委員、横田委員、古市委員、こども課長、生涯まなび課長、こども課長補佐兼副園長、こども課係長

作成者：こども課 根本

教育長

皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、進めさせていただきたいと思います。

新学期もスタートして2ヶ月が過ぎ、こども園では親子遠足、小学校では先日の運動会、また18日には自校給食の再開に伴うお披露目会を予定しています。

中学校では3年生が大阪、京都、奈良への修学旅行相双中体連の陸上競技大会など、学校行事も順調に行われております。

また、地域学校協働センター、こども教室も新体制へ、また新スタッフで活発に活動しているところでもあります。ご指導いただいているすべての教育関係者に改めて感謝申し上げたいと思います。

それでは本日の会議を開きたいと思います。

ただいまの出席数、5名になります。定足数に達しておりますので、令和8年5月檜葉町教育委員会定例会を開催いたします。

議事日程はお手元に配付してある通りでございます。

日程第1、会議録署名人の指名についてですが、本日は酒主委員さんと横田委員さんを指名したいと思います。よろしいでしょうか。

「異議なし」の声あり

教育長

では両委員さんよろしく願いいたします。議事録調整人にはこども課の根本拓海さんを指名いたします。

次に、会期の決定ですが、会期は本日1日限りということでご異議ございませんでしょうか。

「異議なし」の声あり

教育長

それでは会期は本日1日限りといたします。

次に日程第3会議録の承認についてです。こども課長に説明をお願いいたします。

渡邊こども課長

改めましておはようございます。先日、議事録の方を皆様にご報告させていただいております。内容の方で確認等ございましたらお願いしたいと思います。

教育長

今、こども課長より会議録の内容について説明がありましたが、ご質問等ございますか。

「なし」の声あり

教育長

ないようですので、令和8年4月檜葉町教育委員会定例会会議録は、原案の通りとさせていただきます。

たきます。

続きまして日程第4報告事項についてです。

<教育長一般経過報告についての説明>

書面の内容につきましては以上ですが、皆さんから何かございますか。

「なし」の声あり

教育長

それでは次に、こども課から報告をお願いいたします。

渡邊こども課長

はい。こども課からご報告いたします。

- <① 小学校5・6月の行事予定について>
- <② 中学校5・6月の行事予定について>
- <③ 小学校自校給食の再開について>
- <④ 小学校自校給食のお披露目会について>
- <⑤ 檜葉プラントファクトリーのいちごの収穫体験・試食について>
- <⑥ 令和8年度小学校PTA会長、副会長との打ち合わせ>
- <⑦ 第2次檜葉町教育振興基本計画についての説明>

こども課からは以上です。

教育長

はい。ありがとうございました。今、こども課長より説明がありました件につきまして、皆様の方からご質問等ございますか。

菅野委員

6月8日の租税教室ですけども、毎年のことだとは思いますが、講師は税務課の方や税務署の職員の方などが来て講義を受けるものですか。

渡邊こども課長

はい。今まで税務課の職員が租税教室やっていましたが、時期的に多忙ということで、相馬税務署の方に来ていただき、5年生に税の仕組みの大切さ、税の義務ということを説明するというところでございます。

菅野委員

はい、ありがとうございます。

教育長

同様の件でもその他の件でも結構ですが、いかがでしょうか。

「なし」の声あり

教育長

では続きまして生涯まなび課より報告をお願いいたします。

坂本生涯まなび課長

はい。生涯まなび課からです。

- <① 檜葉町社会教育委員定例会の開催について>
- <② 令和8年度第一回落語と読み聞かせについて>
- <③ 檜葉町地域学校協働センター事業について>

以上です。

教育長

はい。今、生涯まなび課長より説明がありましたが、いかがでしょうか。最後の防災宿泊体験学習につきましては、昨年度は津波警報が発令されてしまって、現地までは着いたのですが、そのまま高台に避難して帰ってきたという経緯があります。今年こそは開催できればと思いますが、ご意見等ありますでしょうか。

「なし」の声あり

教育長

では続きまして、あおぞらこども園より説明をお願いいたします。

佐藤副園長

はい。あおぞらこども園副園長の佐藤です。橋谷田園長が所用により欠席となりますので私の方から代わりに説明いたします。

この前の資料をご覧ください。

- <① 5月行事報告について>
- <② 6月行事予定について>
- <③ 子育て支援センター事業報告について>
- <④ 園児の様子について>

私の方からは以上です。

教育長

あおぞらこども園につきましてご説明がありましたが、皆様から質問等ございますか。

また今週木曜日なこそ幼稚園との交流事業ですが、10時からスカイアリーナで行いますので、もしお時間ありましたらご覧いただくと、子どもたちの交流の様子や、活発な動きなどがわかるかと思います。

教育長

それでは続きまして日程第5、その他に入ります。委員の皆様から何かございますか。

菅野委員

先日5月13日に福島県市民センターで福島県市町村教育委員会連絡協議会の令和8年度の定期総会に出席してきました。その中で議題としては様々な通例の行事、前年度の報告、今年度の計画などでした。福島県教育庁参事兼義務教育課長の佐藤俊宏様から「本県教育の現状と課題」というタイトルでご講義いただきました。

詳しく県の振興基本設計計画などのお話があった中で一番心に残ったのは、福島ならではの学びということから、福島らしさを生かした多様性に力を入れる使える教育だということ。最終的に、地域の繋がりが大切ということでした。

常日頃子どもたちも町で育っていくわけなので、自分自身も同じことを考えており、納得して聞いたところでした。

また会津美里町の委員さんとお会いして、お互いの町で子どもたちが交流できたことについてご挨拶させていただきました。

教育長

ありがとうございます。その地域とともに子供たちを育てるという部分につきましてはまさにふるさと創造学、それぞれ檜葉の小学校・中学校で行われている内容についても地域を通して、地域とともに歩むために、子供たち一人一人が課題を持って取り組んでいくといったところに繋がってくるかなと思います。

また、こども課、生涯まなび課、そして地域、こども教室等で地域の方々と繋がりながら子供たちを育てていく。まさに、その部分が今年度も力を入れているところかなと思っております。今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。

その他、委員さんからございますか。

酒主委員

すいません。学校での生徒指導のことについて教えていただきたいと思ひます。昨今、若年層の犯罪が実行されている報道がなされていますが、小学校・中学校の指導の状況を教えてもらえればと思ひております。

具体的には今の SNS で簡単につながる時代で、犯罪に巻き込まれる危険性もある。その中で断ること・周りに相談することなどが大事なことだと思ひています。その具体的な指導をされているのか。もしなされていればその内容を。ない場合、今後予定はあるのかについて教えてもらいたいと思ひています。具体的には今よくある闇バイトという言葉がそもそもよくないと思ひていて、「強盗・殺人になればもう極刑です。」など具体的なことを言っているものなのか、よくあるおどしで「もうあなたの親に危害を加える」などの話になっても、それは弱者に対してよくある言葉遣いであり、後戻りもできるというような具体的な指導とかがあれば教えて頂きたいと思ひています。

また、言葉を略する時代なので「トクリュウ」という言葉がかっこいいものだと思ひ違ひしないかということも気になっているところでもあります。

檜葉町から絶対そういった子供を出したくないという思ひであり、教えていただければと思ひています。以上です。

教育長

学校としましては、外部の専門的な知識を持っている方や警察関係者、インターネット関係の企業から講師を招きまして、SNS の危険性という部分の教育講演会を年 1 回は確実に行っているところです。中学校については夏休み前、7 月の上旬程。小学校は 12 月に SNS に対する危険性ということでお話を行っております。

先ほどのように闇バイトやトクリュウというよりは、SNS の正しい使い方、危険性がメインであり、例えば個人情報の取り扱いについて十分注意しようということが主なテーマでした。

また、担任の個人情報や、誹謗中傷をネット上に上げてしまうと、それがデジタルタトゥーで世の中から消えないものになるなどの話が主なところでもあります。

ただ、共通していることは、何かあったときには親や警察に相談する。また、性犯罪に結びつくようなことについては必ず断るなど、常にお話があったところでもあります。

闇バイトなどの危険性に伴うようなものまでは踏み込んでいないところが現状です。

小・中学校の校長の方にも伝えまして、そういった授業の中で取り上げてもらうようにお話をしたいと思ひます。

また、年に 1 度だけではなくて、長期休業前や、何か特定の中学生、小学生に関するような事案が全国的にあった際には、道徳、もしくは情報等の事業の中で時間を設けて話をし、考えさせる時間を作るというのは現段階の現状だと思ひます。以上です。

渡邊こども課長

具体的な日程が決まっております。

中学校の予定ですと、7 月 10 日金曜日に授業参観がございます。その時に、教育講演会と

SNS の使い方についての具体的な講演会も予定しておりますので、ご承知おき頂ければと思っております。

教育長

古市委員さんお願いします。

古市委員

今の酒主委員の話題に通じるところがあります。くらし安全対策課の会議にも参加した中で、外国人の方が檜葉町にとっても増えてきているところがありました。特にそういった方たちの素行が悪いなどの情報ではありませんが、住民の立場とすると、素性がはっきりしないと不安だということでしたので、個人的には外国人の方との交流がしづらいと感じる場所もあると思うので、こども課やくらし安全対策課、総務課なども関わり、サポートをしていただけると改善されると思っております。そうすることで行政区や保護者さんも安心する部分があるのかなと思いますのでご検討をお願いします。

渡邊こども課長

ありがとうございます。こども課にも、犯罪までは行っていないが、子どもに声かけが行われていたという情報は共有いただいております。今 200 名くらいの外国人労働者の方も含め、海外籍の方が町内で生活しております。

多くはある企業の社員で、そのお子様がこども園・小・中にも在籍しておりますので、子育てをする世帯の方が困りごとを抱えているという状況も承知しています。

そういったことも含めて対策をして頂かなければいけないと思っています。今度 6 月の議会が 10 日から 12 日とございます。その中で海外籍の方に対する現状と、町が抱えている課題・解決策についてという一般質問がされます。

文化交流や国際交流につきましては政策企画課が担当となりますが、他にもそれぞれの課が様々な課題を抱えているので、総務課から各課課題を抽出して、政策企画課の方で取りまとめるようになっていきます。次回 6 月の定例教育委員会でも、それらの課題と対策について、町の対応についてご報告いたします。

お子さんに関わることについては、やはり言葉の壁や、医療的な部分というものが課題として挙げられていますので、体制を整え、不安なく子育てできる学校に通えるような状況に構築していこうと思っております。

坂本生涯まなび課長

生涯まなび課も直接ではないのですが下井出の行政区の担当を行っておりまして、毎年 2 回のクリーンアップ作戦で上井出地区に住む外国人の方で、毎回 10 名ほど来ていただき、紹介させてもらったりして、交流しております。

教育長

具体的には来日して 1 年の子がおります。中学生につきましては、特に国語、社会は、なかなか言語としての基礎がないもので、手が空いている先生が日本語の勉強を教え、上達してきています。

先ほどこども課長からもありましたが、こども園には海外のお子さんが 8 名ほどいるようです。子供同士の言葉の壁は少ないようですが、保護者間、もしくは先生と保護者等での意思疎通という部分で AI などを活用しながら対応しているようであります。

また双葉郡の教育長会では、北地区の方におきまして、新たな転入者の半数以上が海外籍だということです。檜葉の場合には、小学校や中学校まで入学する前に本国の方に戻ることもあり、小学校等に入学することは少ない様子です。私からは以上です。

委員さんからありますでしょうか。

無ければ、事務局よりスクールカウンセラーの先生の説明をお願いいたします。

こども課長

スクールカウンセラーの件に先生についてご紹介説明。

佐藤副園長

双葉支会定期総会

東北6県市町村教育委員会連合会教育委員教育長研修会

教育関係の関係者一同情報交換会 について説明。

教育長

事務局から連絡事項がありましたがいかがでしょうか。

用意していた案件は以上です。次回の日程の方を確認させていただきたいと思います。

こども課長

今回は6月30日午前中10時大会議室でお願いしたいと思います。

事務局から以上です。

教育長

以上をもちまして、令和8年5月定例教育委員会定例会を閉会といたします。

皆さんありがとうございました。

令和8年 5月25日

議事録署名人

横田一夫

議事録署名人

酒主 亮寛

会議録調整人

根本 拓海